

vol.2

2025.12.22 発行

たしかわ

～確かな部品と変わらぬ笑顔を～



TERADO YASUHARU

寺戸 康晴

2025年10月から着任した本中で「心理的安全性の高いチームづくり」を掲げる寺戸康晴。その原点には、数字を追うあまり周りが見えなくなった過去の苦い経験があった。失敗から真摯に学び、新たな指針を見つけた歩みは、社員たちに1つの答えを示す。

整備士志望から営業へ。 人の縁に導かれたキャリア

「車が好きで、仕事でも車を触りたい」という純粹な動機が、キャリアの出発点だった。2003年（平成15年）、寺戸は知人の紹介で岩国自動車興業株式会社の面接を受ける。当時の社長との面談の末、整備資格がない寺戸に薦められたのは、取引先でもある有限会社大竹新菱自動車だった。

そこで整備士の資格を取得して7年間勤務。一度は地元・島根へ戻るため退職し、大型トラックの運転手を1年経験するが、その後、新たな縁が寺戸を導く。当時、山口営業所の所長だった人物から「うちに来たらどうだ」と声がかかったのだ。



▲七五三

2011年、営業として岩国自動車興業へ入社。整備士、ドライバー、そして営業へ。キャリアの転換は常に人の縁がもたらしたものであった。

がむしゃらに駆け抜けた防府、 1000万達成の光と影

入社後、寺戸に大きな挑戦の機会が訪れる。所長として防府営業所の立ち上げをゼロから任せられたのだ。「とにかくがむしゃらだった」と、当時を

振り返る。

立ち上げ当初、寺戸は1件の受注の難しさに強烈な焦りを覚えていた。それでも「お客様の困りごとを助ける」という一心で地道に訪問を重ね、着実に新規顧客を獲得していく。

オープンから1年が経過した頃、最初の目標「月売上1000万円」をついに達成した。素直な喜びがこみ上げた瞬間だった。しかし、この達成の裏にあったのは、寺戸の数字への強い意識だ。目標を追いかけるあまり、メンバーからのSOSが見えなくなっていた。

寺戸と足並みが揃わず、入社後すぐに辞めてしまう者もいた。声なき声に気づけず、苦しい思いをさせてしまったこともある。成功体験の裏側で、チームは静かに軋みを上げていたのだ。

「壊れる前に」会長の言葉と共に 流した悔し涙

年が明け、方針を改めようと決意を固めた矢先、現会長が防府営業所に姿を見せた。告げられたのは、周南営業所への転勤だった。

頭が真っ白になる。なぜ今なのか。

「私が至らないからですか」。

会長から返ってきたのは「そういうわけではない。壊れる前に、環境を変えてみよう」という答えだった。

その言葉に寺戸はハッとした。周りからは、自分を追い込み過ぎてしまう一歩手前に見えていたのだ。悔しさと情けなさ、そして会長の配慮への想い。様々な感情が溢れ、涙が止まらなかった。

「自分の目指すところまでやりたかった」。

悔しさを胸に、寺戸は防府の地を後にした。この経験が、寺戸のキャリア観を根底から変えることになる。

「心理的安全性」との出会い。

周南営業所での2年間は、自分を見つめ直す時間となった。そして2025年春、リーダー研修で運命的な言葉に出会う。

「心理的安全性」。

それは、失敗を恐れず挑戦できる状態のこと。その定義に触れたとき、全身に電撃が走るのを感じた。防府営業所時代に自分が作れなかった環境



▲仕事に向き合う寺戸さん

とは、まさにこのこと。おぼろげな課題が言語化された瞬間だった。

寺戸自身、「数字を達成しなければ」というプレッシャーから解放され、憤りを覚えることがなくなったという。

「自分が100%動くより、周りと一緒にやってそれぞれを10%伸ばせる方が良い」。

過去の自分と決別し、新しいリーダー像を模索する日々が始まった。

失敗も挑戦も受け入れる、 本社で目指す「強いチーム」

2025年6月、新社長が就任し、IPO（株式上場）という明確な目標が掲げられた。この変革の機に、寺戸は新社長から「本社に来てほしい」と声をかけられる。

「新社長を支えたい」。

その思いで本社の課長に着任した。今、寺戸が目指すのは、かつての自分が作れなかった、心理的安全性の高いチームだ。失敗を恐れずに挑戦できる環境づくりとして、率直な意見が言える「話しやすさ」と、互いにサポートし合える「助け合い」を大切にしている。

「個性を大切に、伸び伸びと挑戦してもらいたい。失敗もどンドンしてほしいと思います」。

かつて数字にこだわり視野が狭まった経験は、寺戸にとって最大の糧となった。明確な目標が定まった今、自らの変革をチームの力に変えようとしている。「楽しくて強い会社にしましょう」という呼びかけは、過去の自分自身を超える決意の表れだ。

2025年ももう終わり! 今年の個人的ニュース

2025年も残りわずかとなりました。下関営業所の合田さん、宇部営業所の向上さんに、仕事とプライベートにおける個人的ニュースを伺いました!



下関営業所 所長
ごうだ あきひろ
合田 明広さん

仕事編!/ 2025年の個人的ニュース

新たな一歩を踏み出し、皆が健康に過ごせた1年

大きな事件もなく穏やかに過ごせました。ただし、仕事のし過ぎか、大量のボールペンを消費しました(笑) また、下関営業所では新入社員が1人入社。10月からは配送を専門の委託業者に依頼。社員に時間的余裕が生まれたため、今後の業務拡大が期待できます!何より、皆が健康に過ごせたことが一番のニュースです!

プライベート編!/ 2025年の個人的ニュース

愛犬のデビューと悲しい別れ

明るいニュースとして、愛犬であるチワワとパピヨンのハーフ犬で、もうすぐ2歳の「うめきち」がドッグランデビューを果たしました!普段は恥ずかしがり屋ですが、ドッグランではアスリートのようにものすごく速く走りました。その姿に驚き、デビューさせて本当に良かったと感じています。一方で悲しいニュースとして、厳しくも愛情深い母が突然亡くなりました。この突然の出来事に、いまだ心の整理がついていません。「親孝行はできるときにすべき」と皆様に改めてお伝えします。



2026年の自分へ

「ちょっと痩せる(笑)」というメッセージを自分に贈りたいと思います。年齢とともに代謝が落ち始めているため、3桁になった体重を絞りたいと思います。具体的な目標は設定せず、散歩など動く時間をつくり、健康的に過ごします!

仕事編!/ 2025年の個人的ニュース

新体制でDX推進、風通しの良い職場へ

6月1日付で社長が交代したことです。これが会社としても仕事としても一番大きいニュースだと思います。実は現油屋社長は、私が中途で入社したときに2~3年一緒に働いた方。社長が交代して、DX化がしっかり進んでいるように思います。今までアナログだった部分がデジタルに変わり、社内の雰囲気も変化。風通しが良くなり意見が言いやすい風土になってきたと感じており、良い方向に進んでいると感じます!

プライベート編!/ 2025年の個人的ニュース

平穏無事な1年と、来年も続く子どもの受験

上の子が高校3年生で、受験や部活に忙しい年でした。山口県の高校バレーは誠英高等学校が強く、娘の高校はNo.2。結局、今年もその壁を越えられなかったようです。とはいえ、娘のサポートは妻が注力していたため、私は本当に「のんびり」でした1年に。健康面も去年から変わらず、問題なく過ごせています。面白くない1年かもしれませんが、平穏無事が一番。ただ、うちの子どもたちは年子で、2026年は下の子が3年生に。引き続き受験が続くため、父としてはしっかり稼がないといけません(笑)



宇部営業所 副所長
むかいがみ のりみち
向上 寛道さん

2026年の自分へ

やはり「健康第一」です。今年は、家族がコロナになっても、私一人だけ完全隔離で無事でした(笑) 秘訣というほどのものはありませんが、仕事柄、営業で外を歩く頻度が高いため、人よりは歩いているかもしれません。2026年も生活のリズムを崩さず、睡眠は6時間とって健康に過ごします!

寺戸さん どんな人?



寺戸さんはこんな人!

『ゴルフ好きで努力家』

寺戸課長は本当にゴルフが好き。毎週ゴルフ練習場に行き、家でも素振りをしてしていると聞きます。仕事に関してもとても真面目で、私も見習わなければならないと思うことがあります。何事に対しても真摯に取り組む姿勢は、本当に尊敬できることです。



周南営業所 課長
とむら ひろのり
戸村 宏憲さん

寺戸さんへ
これからも一緒に頑張っていきましょう!

寺戸さんの意外な一面

麻婆豆腐にこだわる料理人

意外な一面は、料理をすることです。中でも「麻婆豆腐」はよく作っているようです。ただ、「今日も麻婆豆腐を作ったよ」と聞くと、麻婆豆腐しか作れないのではと、つい思ってしまう(笑) 魚の加工もするようで、以前、手作りのみりん干しを同僚に振る舞ってくれました!

寺戸さんの尊敬している部分

仕事に熱く、前向きな姿勢

寺戸課長の仕事への熱さにはいつも刺激を受けています。話すときは前向きな言葉が多く、愚痴を聞いたことがありません。会社全体を見て「もっと良くしていこう」という視点で考えていることが多いように感じます。私もしばしば仕事の相談をしますが、寺戸課長はとても頼りになる存在。話を聞いてもらうと「解決できる」という気持ちになり、スッキリします。同じ課長職としてマネジメントの難しさも理解していますが、どのようなときも前向きな姿勢は本当に素晴らしく、尊敬している点です。



本社 係長
たなか ひろあき
田中 博臣さん

寺戸さんはこんな人!

『真面目な姿勢と周りを見る力』

山口営業所にいたとき、寺戸さんに指導していただきました。仕事では、見積もりデータなどを他の人がわかるように細かく記録し、常に周りを見て行動されています。また、周囲の状況がよく見えており、指示や質問への回答時も「こうした方がいいよ」と積極的に助言をくれる頼れる存在です。

寺戸さんの意外な一面

知られざる「負けず嫌い」の闘志

意外な一面は、趣味のゴルフで見せる負けず嫌いなどです。一緒にコースを回る際には、スコアを競い合うことも。以前は少しビリビリした雰囲気もあったそうですが、現在働く本社は、とても柔らかい雰囲気です、話しやすい方になっています(笑)

寺戸さんへ
業務面での感謝は普段から伝えられているため、ここはひとつゴルフで……スコア、追い抜かします!負けず嫌いな寺戸さんは、抜かされないようにと、さらに火がつくのではないのでしょうか?

寺戸さんの尊敬している部分

周囲の状況を的確に把握する

『広い視野』

他の社員がどこまで進んでいるか、何か困っていることはないかを常に把握し、「大丈夫?」と先回りして声をかけている場面をよく見かけます。私自身、視野が狭くなりがちなため、寺戸さんのこの「全体を見渡す能力」は、特に見習いたいと思う部分です。また、業務を迅速に対応されている点も、大変素晴らしいと感じています。

仕事への真摯な姿勢と広い視野で、社員からの信頼が厚い寺戸さん。頼れるリーダーとしての顔をもつ一方、プライベートでは「麻婆豆腐」にこだわる料理好きで、ゴルフでは負けず嫌いという意外な一面も。寺戸さんの魅力的なギャップに迫ります。